販 促 す る ホ ー ム ペ ー ジ ・ エ ス ピ ー ゾ ー ン

管理画面操作マニュアル

SP-ZONE

Sales Promotion & Site Promotion

Tandem Warp Corp.

192-0904 東京都八王子市子安町4-4-11 • 電話: 042-628-7172 • FAX: 042-628-7173 • www.sp-zone.jp/

目次

1. SP-ZONEでのホームページ作成について

1-1 公開準備ができるまでのアクセス制限について 1

1-2 SP-ZONEのページ構成（A. 初期状態のコンテンツ） 2

1-3 ページ構成をアレンジしてみる（B. コンテンツの構想） 3

2. 御社ホームページ管理画面へのログイン

2-1 管理画面にログインする方法 4

3. グローバル設定

3-1 管理アカウントの設定方法 6

3-2 ホームページのデザインテーマを選ぶ 8

3-3 サイト名を設定する 12

3-4 キーワードを設定する 13

4. ホームページと「SP-ZONE」の構造

4-1 SP-ZONEの構造（5つのパート） 15

5. トップページの構造

5-1 トップページにおける各ゾーンの名称 16

5-2「ヘッダ」を構成する要素 17

5-3「サイド」を構成する要素 18

5-4 トップページの「ボディ」を構成する要素 19

5-5「フッタ」を構成する要素 20

6. ヘッダ部分の設定と編集

6-1 「サイト紹介文」の編集方法 21

6-2 「サイト名ロゴ」について 22

6-3 「お問い合わせボタン」について 22

6-3-1 「お問い合わせ入力」ページについて 23

6-4 「ヘッダ・ビジュアル」について 24

6-4-1 トップページ「メイン・ビジュアル」の設定方法 24

6-4-2 トップページ以外のページの共通「ヘッダ・ビジュアル」設定方法 29

6-5 「メニューボタン」の設定方法 34

6-6 「サブ・メニューボタン」の設定方法 35

7. サイド部分の設定と編集

7-1 「サイド・フリースペース」の編集方法 36

8. トップページ・ボディ部分の編集

8-1 「トップページ・フリースペース」の編集方法 37

8-2 「インフォメーション・ボード」について 38

9. フッタ部分の設定と編集

9-1 「▲ページトップ」ボタンについて 39

9-2 「フッタ・メニューボタン」について 39

9-3 「フッタ・フリースペース」の編集方法 39

10. 「サービス（商品）紹介ページ」について

10-1 「サービス紹介ページ」の階層構造について 41

10-2 「一覧ページ」と「詳細ページ」について 41

11. 「フリーコンテンツ・ページ」について

11-1 新規コンテンツの追加作成方法 41

11-2 コンテンツ設定 41

12. 「ブログ」について

12-1 ブログ投稿方法 41

13. 「レギュラー・ページ」について

13-1 「インフォメーション」ページについて 41

13-2 「お問い合わせ」ページについて 41

13-3 「個人情報の取り扱い」について 41

13-4 「サイトマップ」について 41

※以上10.10.02現在のマニュアルです。以下制作中！

42

用語解説（脚注）

1. SP-ZONE[注1]でのホームページ作成について

御社のホームページを、インターネット上に用意いたしました。

1-1 公開準備ができるまでのアクセス制限について

❶ ホームページにアクセスしてみてください。

御社のホームページアドレス（URL[注2]）は、

http://www.

❷ ホームページには、アクセス制限をかけてあります。上記のホームページアドレス（URL）にアクセスすると、「ID[注3]」と「パスワード[注4]」を入力するウィンドウが現れますので、以下の「ID」と「パスワード」を入力して、ログイン[注5]してください。

ID

パスワード

※ログイン画面は、使っているブラウザにより異なります。上の画面は一例です。

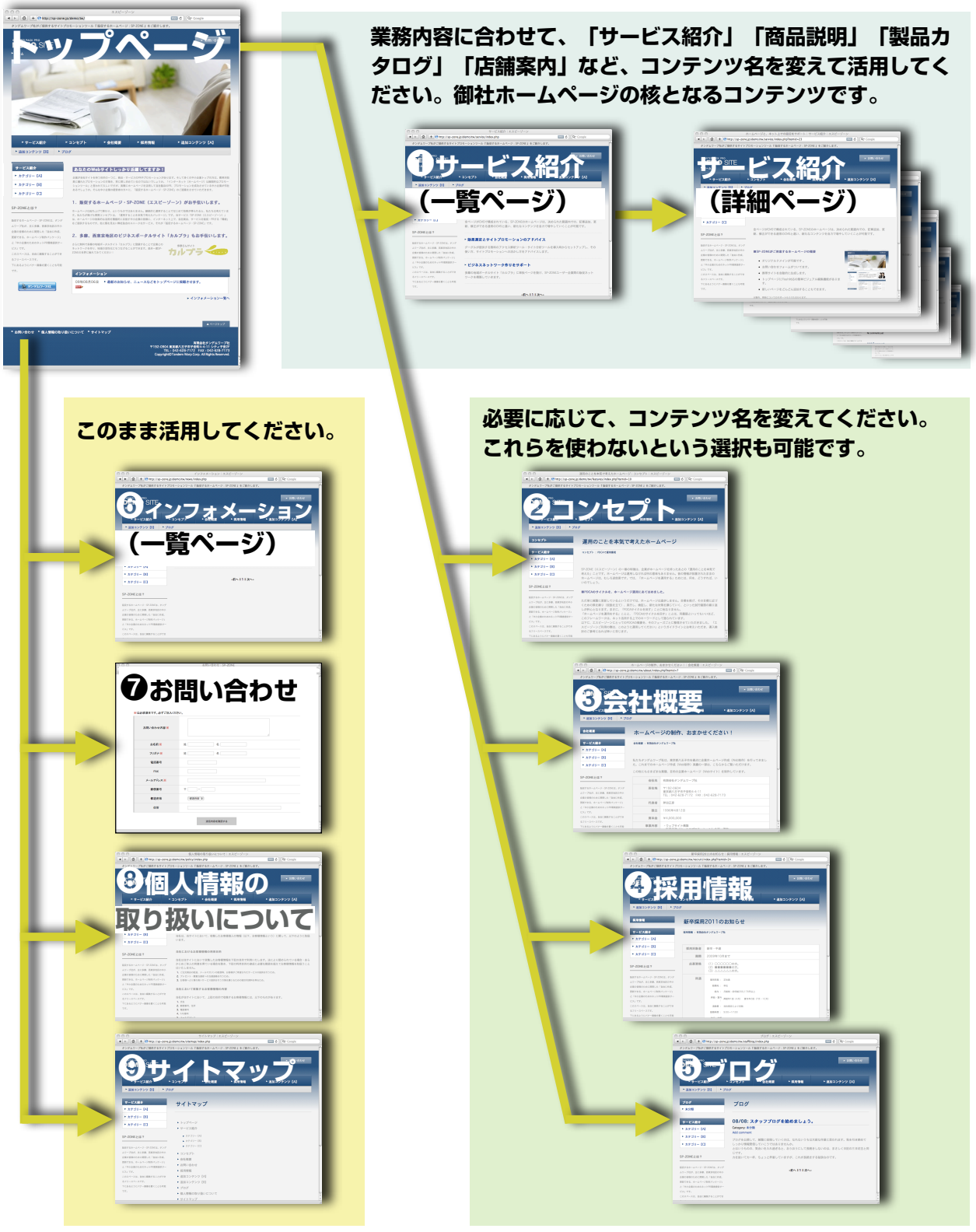
❸ ホームページの編集、作成が完了してはじめて、一般に公開する運びとなります。一般に公開するためには、上述のアクセス制限を解除する必要があります。アクセス制限の解除は、タンデムワープ社がおこないますので、公開する段階になりましたら、タンデムワープ社までご連絡ください。

※左の画面は、御社のトップページの初期の状態です。写真や文字の差し替えはもちろんのこと、コンテンツやブログ[注6]等も自由に構築していくことができます。

以下、このマニュアルでは、御社のホームページを作成、編集する方法を、具体的に解説します。

1-2 SP-ZONEのページ構成（A. 初期状態のコンテンツ）

一般的な会社のホームページに必要と思われる9つのコンテンツ[注7]（下図の❶～❾）を、最初から備えています。この内、❻インフォメーション、❼お問い合わせ、❽個人情報の取り扱いについて、❾サイトマップ[注8]、の4つのコンテンツは、「販促するホームページ・SP-ZONE」にとって必要不可欠なコンテンツですので、そのままで活用してください。



1-3 ページ構成をアレンジしてみる（B. コンテンツの構想）

前項を参考にして、御社のホームページに何を載せていくか、大まかな構想を立ててください。

❶サービス紹介（一覧ページ）

詳細ページ（商品A）

詳細ページ（商品B）

詳細ページ（商品C）

詳細ページ（商品D）

「サービス紹介」のページを利用して「商品説明」「製品カタログ」「店舗案内」など、御社の業務(商品)内容の詳細を訴求するページを作っていきます。

例えばコンテンツ名を「商品一覧」にしたならば、1つの商品について1ページの詳細ページを作っていくことになります。

詳細ページは何ページでも増やすことができます。

必要不可欠なコンテンツです。

❷コンセプト

追加コンテンツA

❸会社概要

追加コンテンツB

❹採用情報

「コンセプト」「会社概要」「採用情報」といったコンテンツを用意しましたが、使う、使わないは自由です。
御社にとって必要なコンテンツをいくつでも追加していくことができます。

ブログを活用する場合は、❺の「ブログ」を使ってください。
スタッフブログでも、社長のブログでも、自由にブログ名を付け変えることができます。
不要の場合はリンクを外せばOKです。

2. 御社ホームページ管理画面[注9]へのログイン

ホームページを作成・更新するためには、管理画面へアクセスし、ログインする必要があります。

2-1 管理画面にログインする方法

❶ 管理画面へアクセスしてください。

御社の管理画面アドレス（URL）は、

http://www.

❷ ログインIDとパスワードを入力し、 ログイン ボタンをクリック[注10]してください。

管理画面のトップページにあたる「コンテンツ一覧」（管理ホーム）が開きます。

・初期設定のログインID　：　**owner**
・初期設定のパスワード　：　**000000**

❸「このPCを他の人と共有する」について

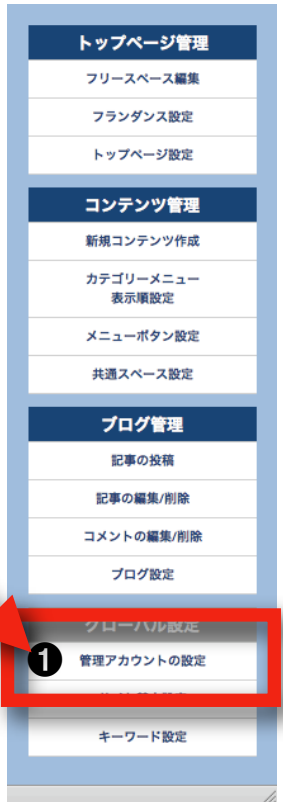
ログアウト[注11]操作をしないままパソコンを終了してもログイン状態は続いています。他の人がこのＰＣを起ち上げたときにも管理画面はログイン状態にあり、セキュリティが保たれていません。このボックスにチェックをいれることで、ブラウザを閉じたときやPCの電源を落としたときなどに、自動的にログアウト状態になりログアウト操作をし忘れた場合も安心です。

3. グローバル設定

ホームページ全体に関わる設定を、グローバル設定でおこないます。

3-1 管理アカウント[注12]の設定方法

初期設定のログインIDとパスワードは、なるべく早めに、ご自分専用のログインIDと、パスワードに変更することをお薦めします。



❶ **管理画面右側のメニューより、グローバル設定「管理アカウントの設定」ボタンをクリックしてください。**

❷ **「ログインID」（英数半角2文字以上）を入力してください。**

❸ **「パスワード」（英数半角6文字以上）を入力してください。**

パスワードは、●●●●●●のように表示されるため、万が一、入力ミスがあっても気がつきません。
入力ミスがないか確認するために、「パスワード（確認）」の欄に、同じパスワードを入力してください。

❹ **「メールアドレス」を入力してください。**

❺「ログインID」「パスワード」「メールアドレス」の入力が済みましたら、

管理アカウントの設定の 設定の変更 ボタンをクリックしてください。

【 管理アカウント設定時の注意事項 】

メールアドレスは、必ず今ご使用中のＰＣで受信可能なものを入力してください。このメールアドレスに、認証用リンク（新しいパスワードを設定するページへのリンクアドレス）をお知らせするメールが自動的に送られます。このメールが受信できないと、管理画面にアクセスできません。万が一、そのような事態に陥った場合は、タンデムワープ社にお問い合わせください。

【 ログイン時の注意事項 】

管理画面へはインターネットの環境があれば、どこででもログインし、編集することが可能ですが、複数のPCでの同時ログインはできません。1つのPCでログイン中に、別のPCでログインした場合、先にログインしていたPCが強制的にログアウトになります。ご注意ください。

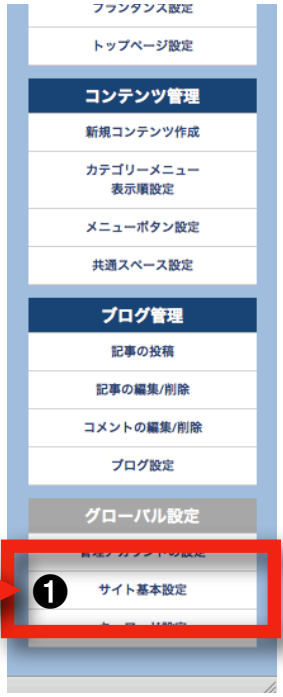
3-2 ホームページのデザインテーマを選ぶ

ホームページに載せる記事や、画像などの内容は、自由に修正、変更することができますが、外観のデザイン、色づかいなどは、あらかじめ用意されているデザインテーマの中から選んでいただくことになります。

SP-ZONEでは、各コンテンツごとに違うデザインテーマを設定することが可能ですが、通常は、同じデザインテーマで、統一するのが一般的です。

ここでは、新規コンテンツを作成したときに、まず反映させるデザインテーマを設定しておきます。

既存のコンテンツのデザインテーマを変更する方法は、「P.　デザインテーマを変更する方法」をご覧ください。



❶ **管理画面右側のメニューより、グローバル設定「サイト基本設定」ボタンをクリックしてください。**

❷ **サイト基本設定の「基本のデザインテーマ」をプルダウンメニュー[注13]から選んでください。**
※P.10「デザインテーマ一覧」参照。

❸ **プルダウンメニューの右にある、 ボタンをクリックすると、「デザイン一覧」を見ながら選択できます。**

❹ 「基本のデザインテーマ」の選択が済みましたら、

管理アカウントの設定「設定の更新」の 設定を更新 ボタンをクリックしてください。

❺ この章で取り上げていない、「メディア／アップロード設定」については、上級者用の設定項目になりますので、

通常は設定を変更する必要はありません。

【デザインテーマ一覧】

現在、以下の5テーマ10パターンのデザインテーマをご用意しております。

❶ ビジネス1　ビジネス2

❷ クール1　クール2

❸ クリーン1　クリーン2

❹ ゴージャス1

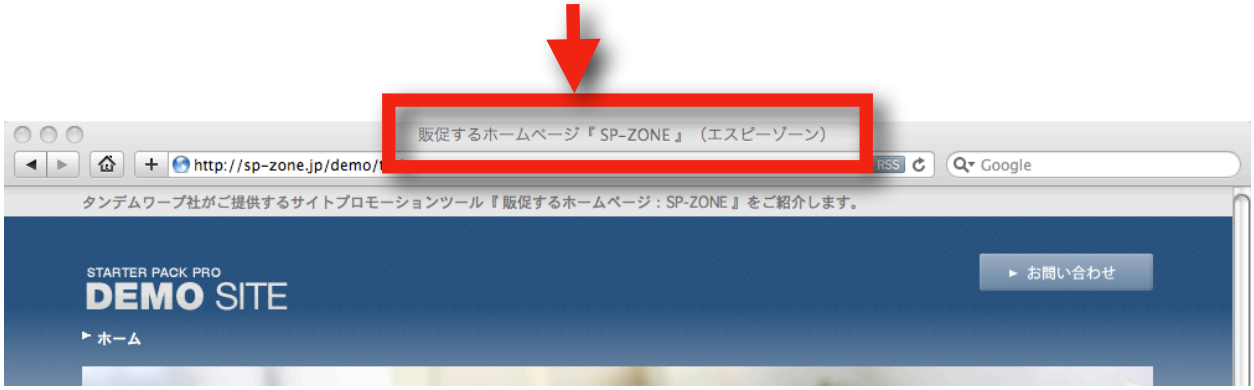
ゴージャス2

❺ ファンシー1

ファンシー2

3-3 サイト名を設定する

サイト名は、ユーザが使用している**ブラウザ**[注14]**・ウィンドウの最上段**に反映されます。

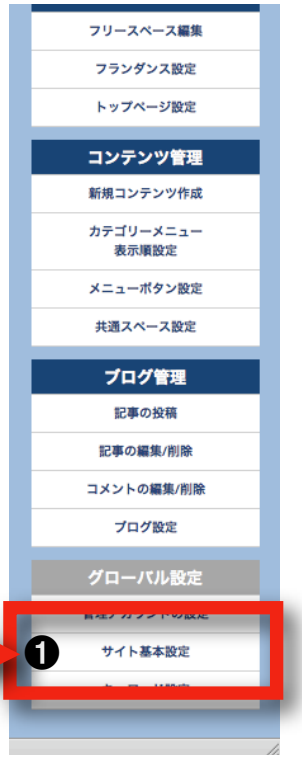


上の例では、**“販促するホームページ『SP-ZONE』（エスピーゾーン）”**がサイト名ということになります。トップページ[注15]には、上のように、サイト名だけが表示されますが、トップページ以外のページには、サイト名の前に、そのページの、「コンテンツの名前」が加えられます。

例えば、**“サービス紹介”**というコンテンツ名を付けたページは、
“サービス紹介｜販促するホームページ『SP-ZONE』（エスピーゾーン）”
のように表示されます。

「サイト名」には、ホームページの内容を、「コンテンツの名前」には、各ページの内容を、的確に言い表すことが重要です。

ここでは、まず「サイト名」を設定します。
「コンテンツの名前」を設定する方法は、「P. OOコンテンツの名前を設定する方法」をご覧ください。



❶ **管理画面右側のメニューより、グローバル設定「サイト基本設定」ボタンをクリックしてください。**

❷ **サイト基本設定の「サイト名」入力フィールドに、サイト名を入力してください。**

❸ **「サイト名」の入力が済みましたら、**
「設定の更新」の 設定を更新 **ボタンをクリックしてください。**

3-4 キーワードを設定する

ここで設定するキーワードとは、Yahoo!や、Googleなどの検索エンジン[注16]から 認識されることを期待する「単語群」、いわゆる“検索キーワード”です。ここで設定されたキーワードは、ホームページの表面には出てきませんが、検索エンジン用に記述されるソースコード[注17]の中に、しっかり反映されることになります。

❶ **管理画面右側のメニューより、**
グローバル設定「キーワード設定」ボタン
をクリックしてください。

❷ **キーワード（meta keywords）の入力フィールドに、キーワードを入力してください。**

※通常は、複数（10語前後）の単語をコンマ（ , ）で区切って入力します。

入力例）　盛岡市,衣料品店,みかわや,紳士服,婦人服,子供,ベビー,呉服,肌着,靴下

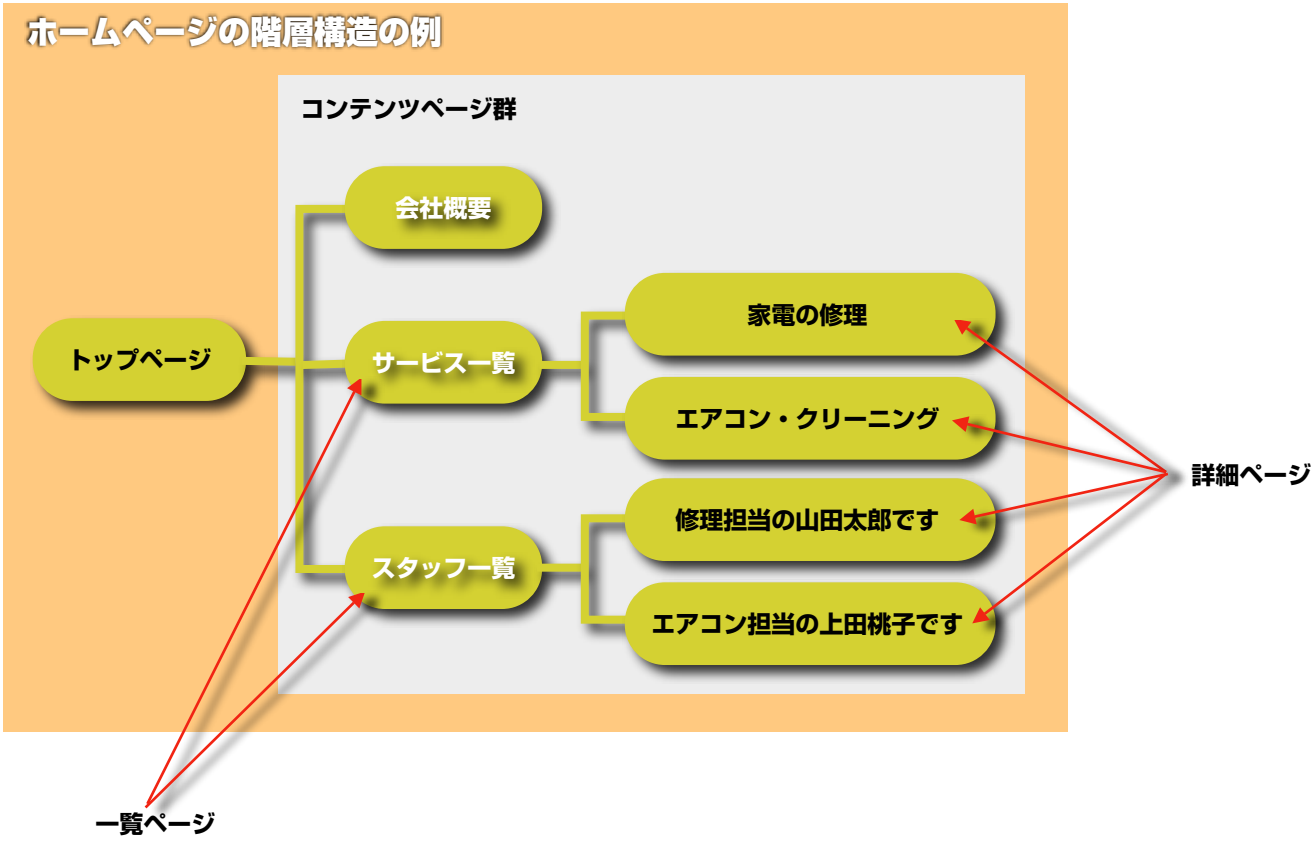
❸ **「キーワード」の入力が済みましたら、「実行」の** 実行 **ボタンをクリックしてください。**

4. ホームページと「SP-ZONE」の構造

ホームページは、通常1つの「トップページ」と複数の「コンテンツページ注18」に大別できます。

トップページは、そのホームページの「顔」「玄関」「表紙」といった意味合いを持ち、一般的な訪問者は、まずはトップページを訪れ、そこを起点に、そのサイトが持つ数々のコンテンツページへと踏み入っていくのが通常の導線になります。

トップページとコンテンツページ群の関係を図にすると、下図のような階層構造となります。



上図の階層構造でわかるとおり、

一般的なホームページは、トップページが一番上の階層に位置し、その下にツリー構造注19状にコンテンツページ群が派生する形となります。

トップページは一般的に、もっともアクセスが集中しやすいということもあり、メインコンテンツのサマリー注20を中心に据え、サブコンテンツのメニューと、簡単な紹介をおこなう、といった形が多く見受けられますが、基本的には業種や、サイトコンセプト注21、競合状況などを踏まえた創意工夫により、自由に構成すべき部分であるといえます。

一方、コンテンツページ群は、カテゴリー分類注22された目次としての「**一覧ページ**」と、情報の最小単位（それぞれの詳細説明のページ）である「**詳細ページ**」とで成り立ち、その構成も自ずと決まってくる部分となります。

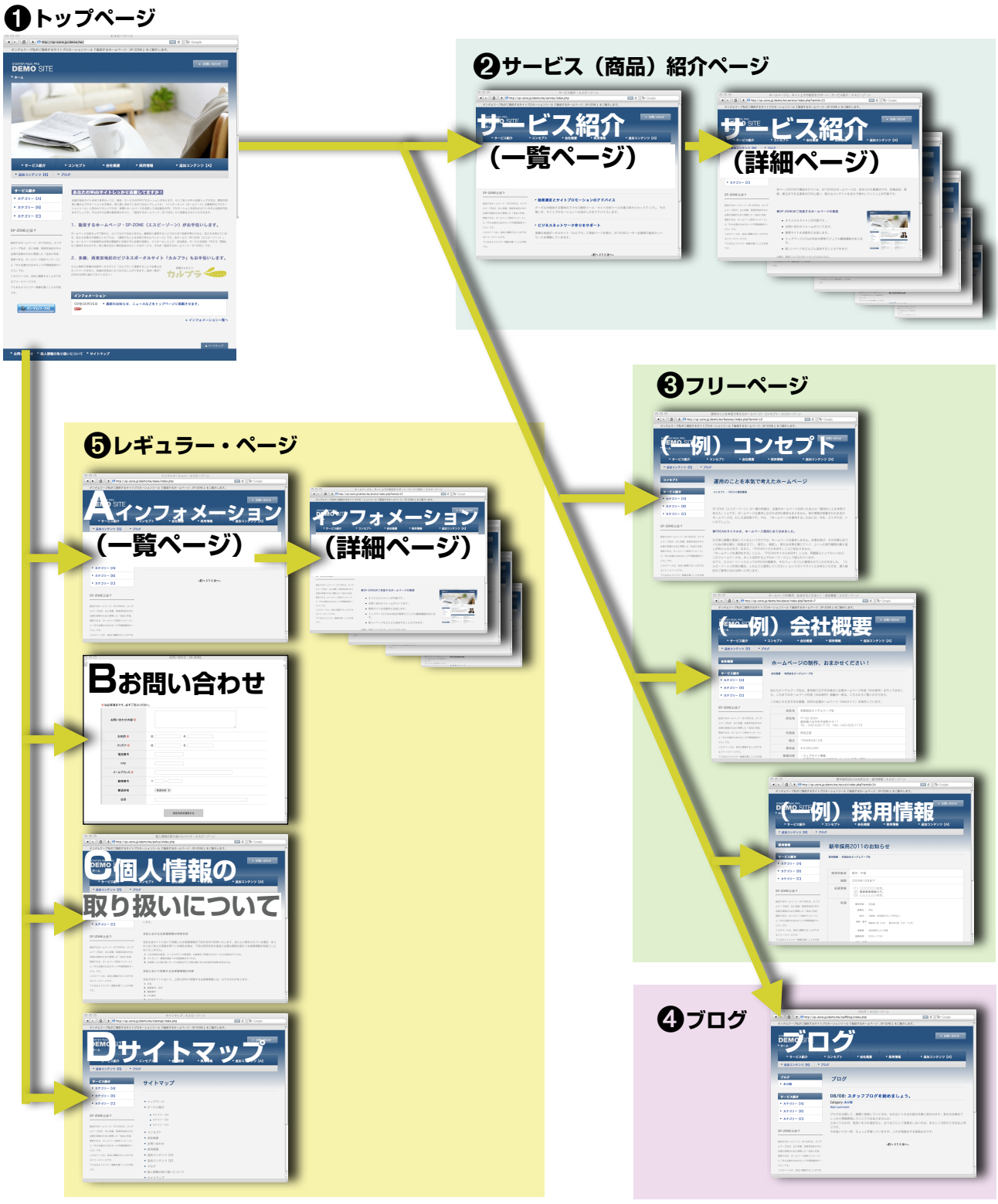
これら**カテゴリー分類、 一覧ページ、 詳細ページ**の設定・編集ついては、P●●「**カテゴリーの設定**」をご覧ください。

次項より、SP-ZONEの構造を更に詳しく説明し、それぞれについての設定、編集方法を解説していきます。

4-1 SP-ZONEの構造（5つのパート）

SP-ZONEは、下の図のように、**❶トップページ**、 **❷サービス（商品）紹介ページ**、 **❸フリーページ**、 **❹ブログ**、**❺レギュラーページ**、の5つのパートで成り立っている企業ホームページのひな形であるといえます。
すべてのパートに、CMS[注23]（コンテンツ・マネジメント・システム）と呼ばれる簡易更新・編集機能を備えています。

次の章から順を追って、各パーツの構造と、その設定・編集方法を説明します。



5. トップページの構造

前章で述べたように、SP-ZONEは、５つのパートで構成されています。
まず最初にトップページの構造について説明します。
トップページは、下の図のように、**ヘッダ**、**サイド**、**ボディ**、**フッタ**の５つのゾーンから成り立っています。

5-1 トップページにおける各ゾーンの名称

❶ **ヘッダ** 【 P.15参照 】

中央のビジュアル画像部分以外は全ページ共通です。

❷ **サイド** 【 P.16参照 】

基本的には全ページ共通のスペースです。

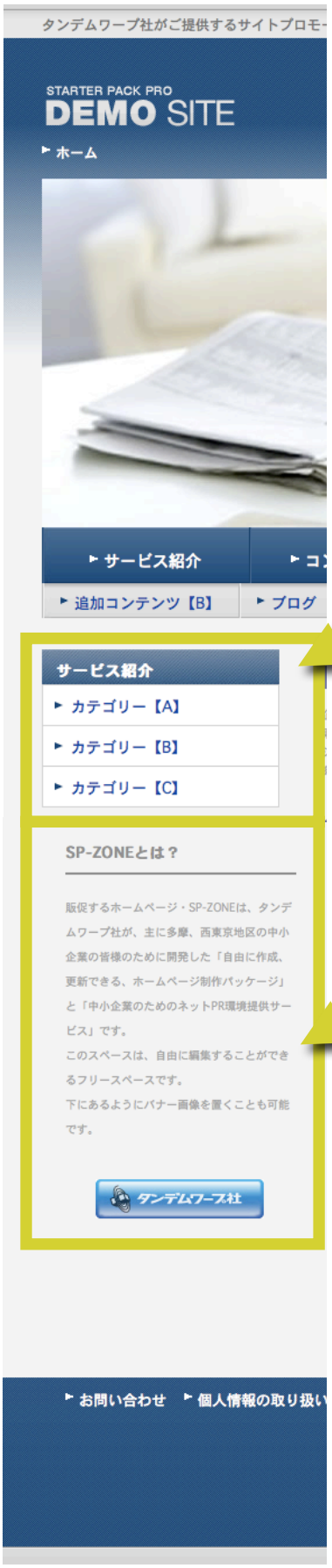
❸ **ボディ** 【 P.16参照 】

❹ **フッタ** 【 P.15参照 】

全ページ共通の最下段部分です。

5-2「ヘッダ」を構成する要素

ヘッダ部分は、基本的に**全ページ共通**です。但し、トップページのメインビジュアルは、他のページと違い、スライドショー[注24]の機能を備え、最大で6枚の画像を順番に表示することができます。
詳細は、P.00「**フラダンス**[注25]**の設定**」をご覧ください。



5-3「サイド」を構成する要素

トップページと、その他のコンテンツページでは、サイドの構成が若干異なります。

トップページのサイドは、「**サービス紹介カテゴリーメニュー**」と「**サイド・フリースペース**」の2ブロックで構成されています。

●「サービス紹介」のカテゴリーメニュー

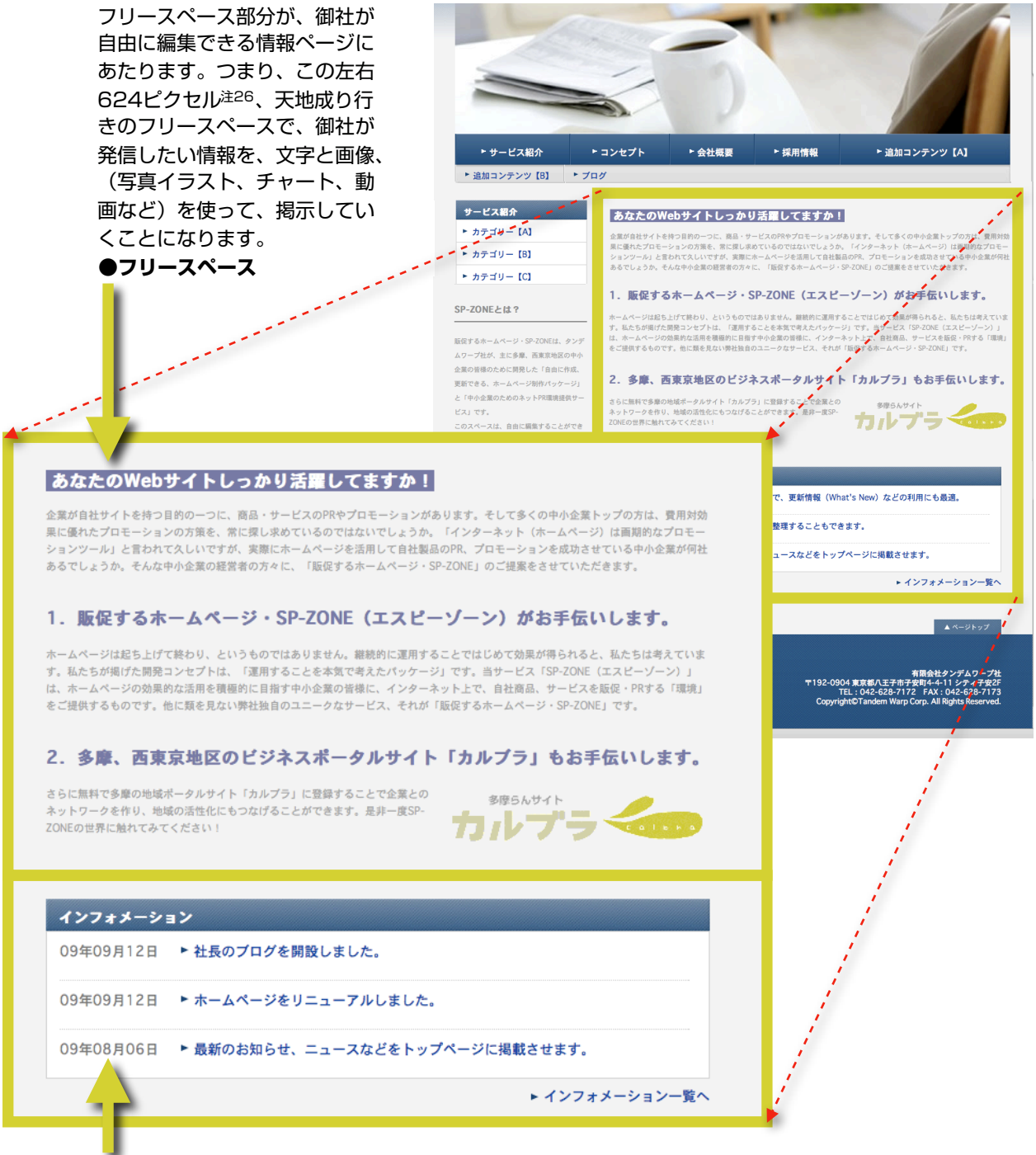
●サイドフリースペース【 P.36参照 】

5-4 トップページの「ボディ」を構成する要素

トップページのボディと、レギュラーページのボディとでは、構成要素が異なります。
まず、トップページのボディは、「**フリースペース**」と「**インフォメーション・ボード**」で構成されています

フリースペース部分が、御社が自由に編集できる情報ページにあたります。つまり、この左右624ピクセル[注26]、天地成り行きのフリースペースで、御社が発信したい情報を、文字と画像、（写真イラスト、チャート、動画など）を使って、掲示していくことになります。

●フリースペース

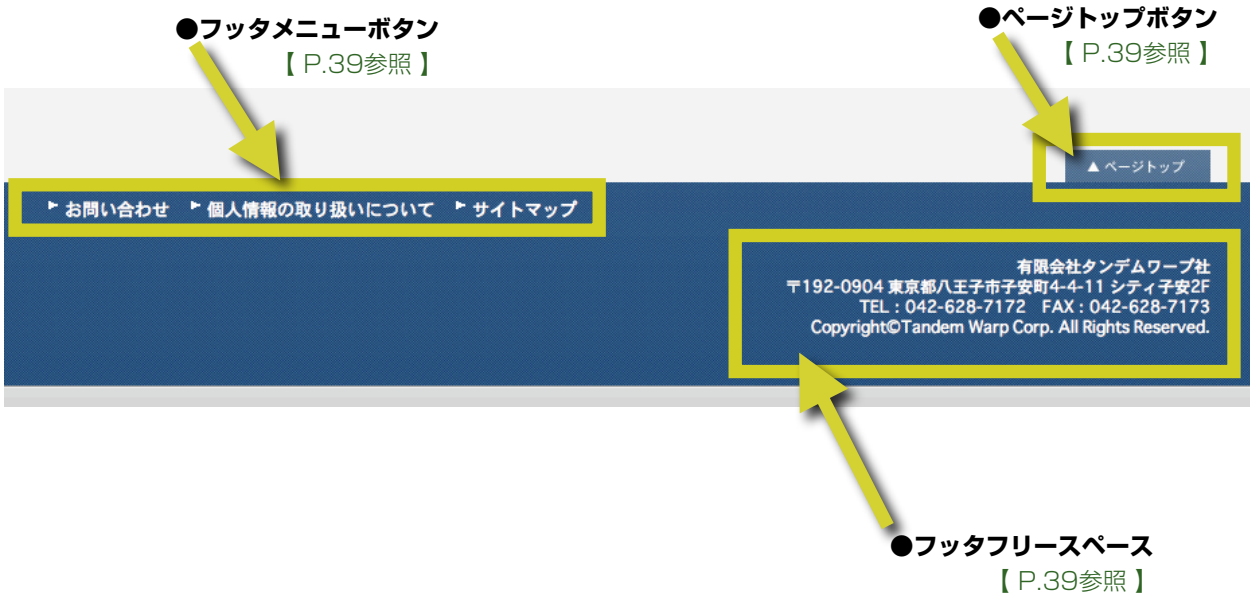


●インフォメーション･ボード

このコンテンツは、「インフォメーション」「お知らせ」「ニュース」「新着情報」「更新情報」「Whats New[注27]」などのタイトルが付けられるのが 一般的ですが、使い方に合わせて自由にタイトルを付けることができます。
トップページのこの部分には、最新の５つの記事が反映されます。

5-5「フッタ」を構成する要素

フッタ部分は、ヘッダと同様に**全ページ共通**です。



6. ヘッダ部分の設定と編集

前章で述べたように
トップページヘッダは、

6-1 サイト紹介文
6-2 サイト名ロゴ
6-3 お問い合わせボタン
6-4 トップページメインビジュアル
6-5 メインメニューボタン
6-6 サブメニューボタン

の5つの要素で構成され
ています。

6-4 トップページメインビジュアル
以外は、**全ページ共通**で表示されます。

●ヘッダ

以下、ヘッダを構成する6つの項目について、順を追って1つずつ解説していきます。

6-1 「サイト紹介文」の編集方法

全ページの最上段に、文章を一行表示させることができます。
検索エンジンにヒットさせたいキーワードを盛り込んだサイト紹介文を、７５文字以内で、入力してください。

❶ 管理画面右側のメニューより、コンテンツ管理「共通スペース設定」ボタンをクリックしてください。共通スペース設定のページが開きます。

❷ 【ヘッダ】サイト紹介文の入力フィールドに、75文字以内でサイト紹介文を入力してください。

❸ **「サイト紹介文」の入力が済みましたら、「実行」の** 実行 **ボタンをクリックしてください。**

入力した文章が全ページのヘッダに反映されます。

【「サイト紹介文」と「コンテンツの説明」について】

SP-ZONEでいう「サイト紹介文」は、全ページの最上段に表示される、このホームページ全体を紹介する文章です。検索エンジンに認識されることを期待する〝meta description[注28]〟に反映するのは「コンテンツの説明」と呼び、各コンテンツ・ページごとに「コンテンツの設定」で、設定、編集することができます。

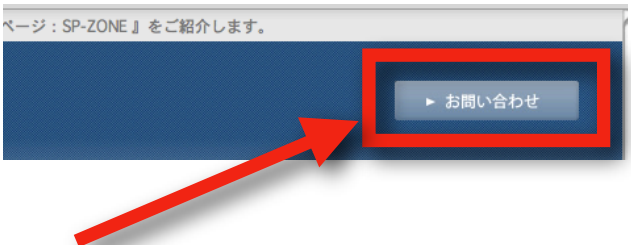
6-2 「サイト名ロゴ」について

全ページの左上部に、サイト名を表示させます。
御社のホームページには、事前のお打ち合わせに基づき、御社名あるいは、サイト名（ロゴ画像データ）が既にはめこまれています。

公開の際に、特に必要な操作はありません。

ホームページを公開した後に、サイト名あるいはロゴの変更が生じた場合は、 **P. ●●「サイト名（ロゴ画像データ）の変更方法」**をご覧ください。

6-3 「お問い合わせボタン」について



SP-ZONEは、御社の顧客からのお問い合わせを
受け付けるページを標準で装備しています。

この「お問い合わせ入力」ページへのリンクボタンを、**ヘッダの右上部**と、**フッタメニューの先頭**に設けました。

これらのボタンは、
変更、削除することができません。

6-3-1 「お問い合わせ入力」ページについて

「お問い合わせ」あるいは「資料請求」などの直接的なユーザーのアクションは、 企業のプロモーション・サイトにとって、 最も期待される効果であるといえます。逆に言えば、「お問い合わせ入力」のページがないホームページは、プロモーション・サイトとしては、不充分であるということになります。

この「お問い合わせ入力」のページから送信されたお問い合わせは、 御社ご担当者のメールアドレスに転送されるように設定済みです。
また、転送先の追加、変更などの設定方法は、別冊「コントロールパネル操作マニュアル」を。

●「お問い合わせ入力」ページ

SSLサーバ証明書について

SSLとは、インターネット上での情報のやりとりを、暗号化しておこなう仕組みです。この暗号化通信をおこなうために、SP-ZONEは、ベリサインのSSLサーバ証明書を利用しています。

6-4 「ヘッダ・ビジュアル」について

ヘッダ・ビジュアルには、トップページの「メイン・ビジュアル」と、レギュラーページの「ヘッダ・ビジュアル」とがあります。
この2つは、性質も、設定方法も異なりますので、別々に分けて解説します。

6-4-1 トップページ「メイン・ビジュアル」の設定方法

トップページの、サイト名の下には、サイズ：864×300 PIX（ピクセル）の、メインビジュアルが入るスペースがあります。このスペースには、必ず、御社で用意するビジュアル（画像）を、はめこむ必要があります。
トップページにアクセスした人が、まず最初に目にするものだけに、御社のホームページの印象を大きく左右する要素といえます。

●御社で用意する画像のサイズと、ファイル形式

- **画像サイズ　：　864×300 PIX（ピクセル）**
- **ファイル形式：　JPG**[注29]**、あるいは GIF**[注30]
- **ファイル名　：**　○○○○**.jpg**（ファイル形式が、JPGの場合）
  ○○○○**.gif**　（ファイル形式が、GIFの場合）
  ※ ○○○○の部分は、英数半角で自由に付けてください。

5-4-1-1 トップページ「メイン・ビジュアル」画像ファイルのアップロード[注31]方法

「フラダンス」という機能を使って、トップページ「メイン・ビジュアル」を設定します。この「フラダンス」を使うと、複数の画像を使用して、スライドショーのように表示させることもできますが、まず、最初のステップとして、常に1つの画像を表示させる方法を紹介します。

ホームページに画像を表示させるためには、その画像ファイルを、サーバにアップロードする必要があります。ここでは、トップページ「メイン・ビジュアル」用に用意した画像ファイルを、アップロードする方法を説明します。

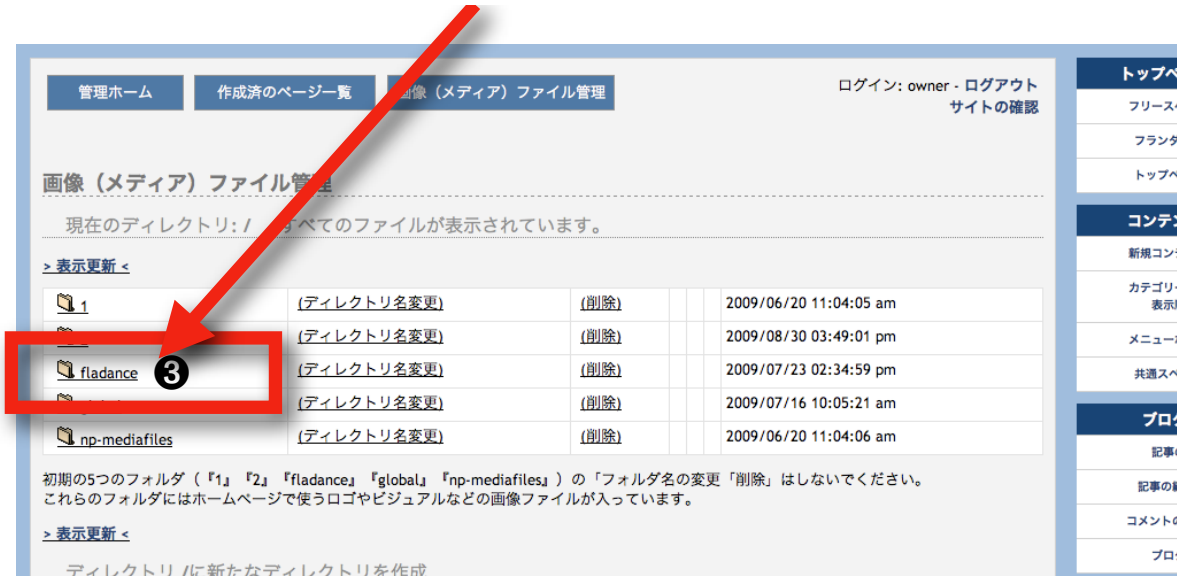
❶ **管理画面上部のメニューより、** 画像（メディア）ファイル管理 **ボタンをクリックしてください。**

❷ **「画像（メディア）ファイル管理」の画面が開き、フォルダ（ディレクトリ）**[注32]**の一覧が現れます。**

SP-ZONEには、画像(メディア)ファイルを保存するために、左のように5つのフォルダ（ディレクトリ）が、最初から存在します。

フォルダ（ディレクトリ）は、自由に、作成、 ディレクトリ名の変更、削除、をすることができますが、左の5つのフォルダ（ディレクトリ）については「ディレクトリ名の変更」「削除」は、絶対にしないでください。

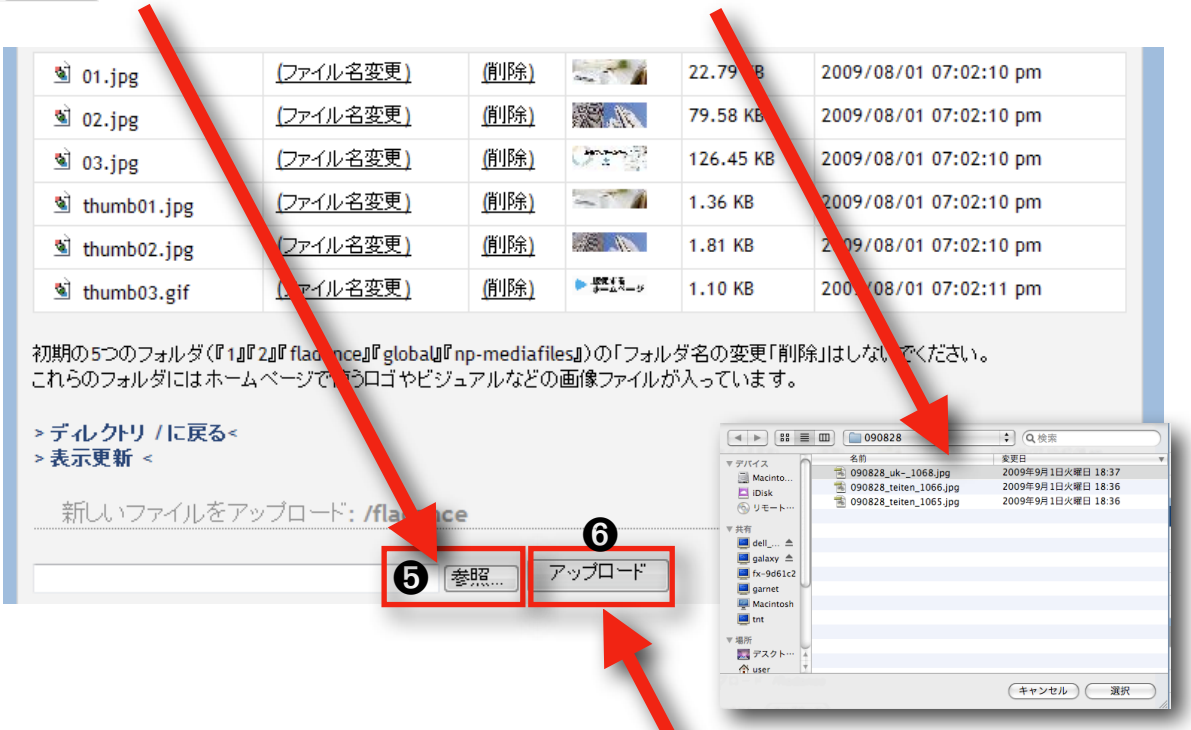
❸ トップページ「メイン・ビジュアル」に使う画像ファイルは fladance の中に入れる必要があります。
フォルダ（ディレクトリ）一覧の中の fladance をクリックしてください。



❹ fladance のフォルダ内にあるファイルの一覧が表示されます。

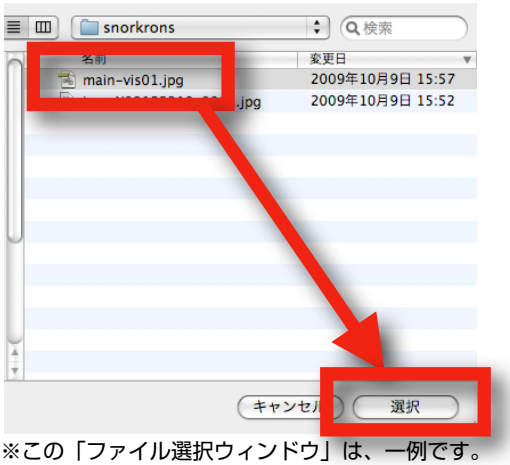
「トップページ・メインビジュアル」に使う画像ファイルは、ここにアップロードする必要があります。
最初からある、上の6つのファイルは、すべてダミーですので、削除してもかまいません。

❺ **ファイル一覧の下にある「 新しいファイルをアップロード：/flasance 」の**
参照... **ボタンをクリックすると、操作中のパソコンの「ファイル選択ウィンドウ」が開きます。**



※上の「ファイル選択ウィンドウ」は、一例です。実際はお使いのパソコンの種類によります。

❻ **「ファイル選択ウィンドウ」から、あらかじめ用意しておいた画像（仮にファイル名を「main-vis01.jpg」とします）を選択し、** アップロード **ボタンをクリックします。**



※この「ファイル選択ウィンドウ」は、一例です。
実際は、お使いのパソコンの種類によります。

❼ **「画像（メディア）ファイル管理」のファイルリストに、「main-vis01.jpg」が追加されます。**

6-4-1-2 トップページ「メイン・ビジュアル」の設定方法（1つの画像を表示させる方法）

「フラダンス」という機能を使って、トップページ・メインビジュアルを設定します。前項でも述べたように、この「フラダンス」を使うと、複数の画像をスライドショーのように表示させることもできますが、まず、最初のステップとして、常に1つの画像を表示させる方法を紹介します。
複数の画像を使う「フラダンス」の設定方法は、

❶ **管理画面右側のメニューより、**
トップページ管理「フラダンス設定」ボタン
をクリックしてください。
「フラダンス設定」画面が開きます。

❷ **「フラダンス設定」の最上段にある使用画像枚数を、1にします。**

❸ **その下の、（1枚目）画像名のフィールドに、**
前項でアップロードした画像ファイル名（main-vis01.jpg）を入力してください。

❹ **このトップページ・メインビジュアルに、リンクを張り、任意のページを開かせることができます。**
その場合は、（1枚目）リンク先アドレスのフィールドに、リンク先のページアドレス（URL）を入力します。

❺ **最後に、最下段にある「実行」の** 実行 **ボタンをクリックしてください。**

6-4-1-3 「フラダンス」の設定方法（複数の画像をスライドショーのように表示させる方法）

「フラダンス」という機能を使って、複数の画像をスライドショーのように表示させる方法を紹介します。

❶ **管理画面右側のメニューより、**
トップページ管理「フラダンス設定」ボタン
をクリックしてください。
「フラダンス設定」画面が開きます。

❷ **「フラダンス設定」の最上段にある使用画像枚数を、1にします。**

❸ **その下の、（1枚目）画像名のフィールドに、**
前項でアップロードした画像ファイル名（main-vis01.jpg）を入力してください。

❹ **このトップページ・メインビジュアルに、リンクを張り、任意のページを開かせることができます。**
その場合は、（1枚目）リンク先アドレスのフィールドに、リンク先のページアドレス（URL）を入力します。

❺ **最後に、最下段にある「実行」の** 実行 **ボタンをクリックしてください。**

6-4-2 トップページ以外のページの共通「ヘッダ・ビジュアル」設定方法

トップページ以外の全ページの、サイト名ロゴの下には、横幅：864 PIX（ピクセル）のヘッダ・ビジュアルが入ります。
前項のトップページ「メイン・ビジュアル」とは異なり、ビジュアルを入れない状態で使うことも可能です。
使用する画像ファイルをアップロードする方法は、P.27を、その画像をヘッダ・ビジュアルに設置する方法は、P.30を参照してください。

※全ページ共通「ヘッダ・ビジュアル」を入れない場合
左のように、サイト名ロゴの下に、すぐにメニューボタンが表示されます。
ホームページをシンプルにしたい場合は、このような使い方をお勧めします。

また、 前項のトップページ「メイン・ビジュアル」は、画像の縦サイズ（天地）も、300ピクセルと決められていますが、トップページ以外の共通「ヘッダ・ビジュアル」の縦サイズ（天地）の規定はありません。
横：864ピクセル × 縦：自由、の画像をご用意ください。

※864×**160** ピクセルの画像を入れた場合

※ 864×**300** ピクセルの画像を入れた場合

●御社で用意する画像のサイズと、ファイル形式

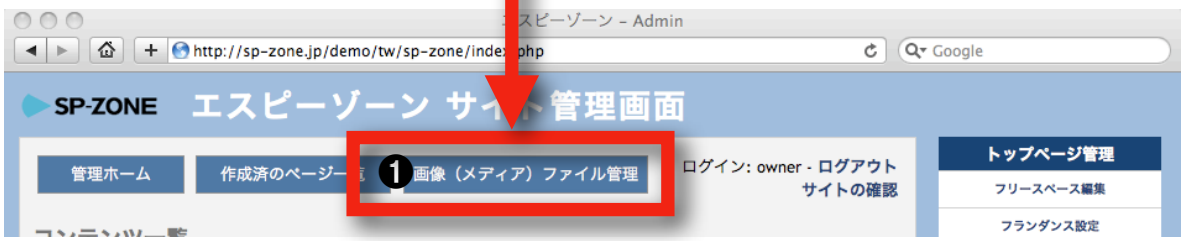
- **画像サイズ　：　横幅 864 PIX（ピクセル）**※縦のサイズは、ご自由に制作してください。
- **ファイル形式：　JPG 、あるいは GIF**
- **ファイル名　：**　○○○○**.jpg**（ファイル形式が、JPGの場合）
  ○○○○**.gif**　（ファイル形式が、GIFの場合）
  ※ ○○○○の部分は、英数半角で自由に付けてください。

6-4-2-1 全ページ共通「ヘッダ・ビジュアル」 画像ファイルのアップロード方法

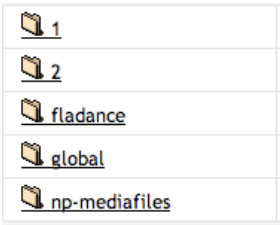
全ページ共通「ヘッダ・ビジュアル」 は、 トップページ「メイン・ビジュアル」と違って、複数の画像をスライドショーのように表示させることはできません。常に1つの画像を表示させるか、まったく画像を表示しないかの二通りになります。

ホームページに画像を表示させるためには、その画像ファイルを、サーバにアップロードする必要があります。ここでは、全ページ共通「ヘッダ・ビジュアル」用に用意した画像ファイルを、アップロードする方法を説明します。

❶ **管理画面上部のメニューより、** 画像（メディア）ファイル管理 **ボタンをクリックしてください。**



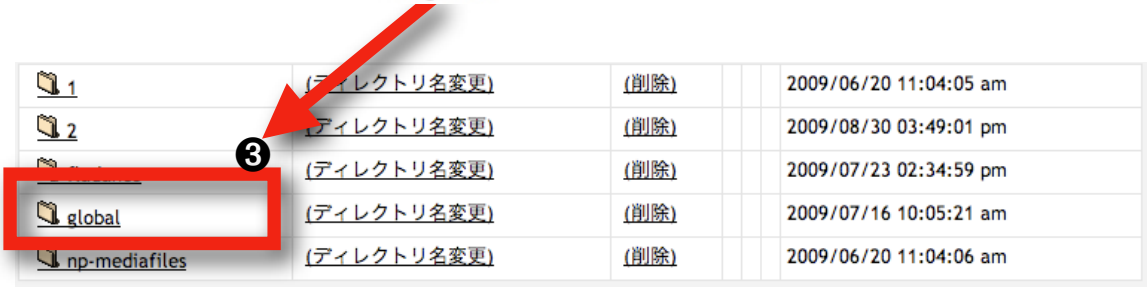
❷ **「画像（メディア）ファイル管理」の画面が開き、フォルダ（ディレクトリ）の一覧が現れます。**



SP-ZONEには、画像(メディア)ファイルを保存するために、左図のように5つのフォルダ(ディレクトリ)が、最初から存在します。
フォルダ(ディレクトリ)は、自由に作成できます。また、自分で作成したフォルダ(ディレクトリ)であれば、「ディレクトリ名の変更」「削除」も自由ですが、左の5つの既存のフォルダ(ディレクトリ)については「ディレクトリ名の変更」「削除」は、絶対にしないでください。

万が一、誤って「ディレクトリ名の変更」「削除」をおこなってしまった場合、タンデムワープ社までご連絡ください。復旧致します。

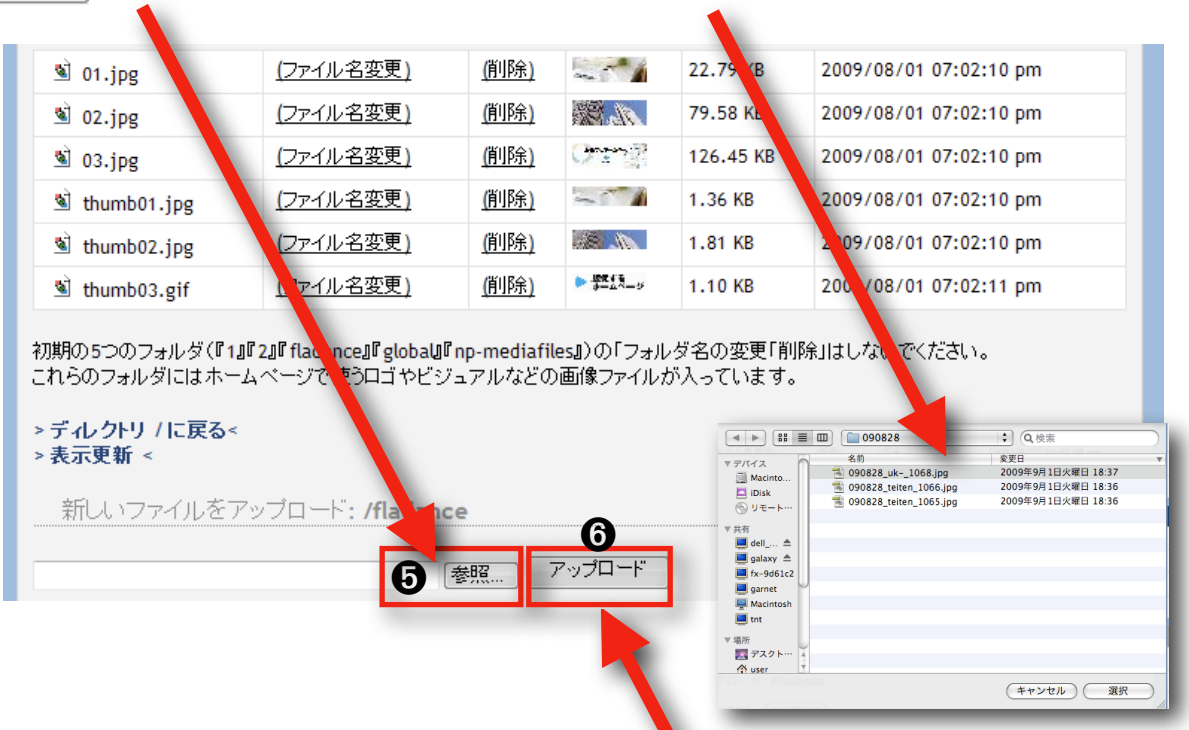
❸ **全ページ共通「ヘッダ・ビジュアル」の画像ファイルは、 global の中に入れる必要があります。**
フォルダ(ディレクトリ)一覧の中の global をクリックしてください。



❹ **global のフォルダ内にあるファイルの一覧が表示されます。**

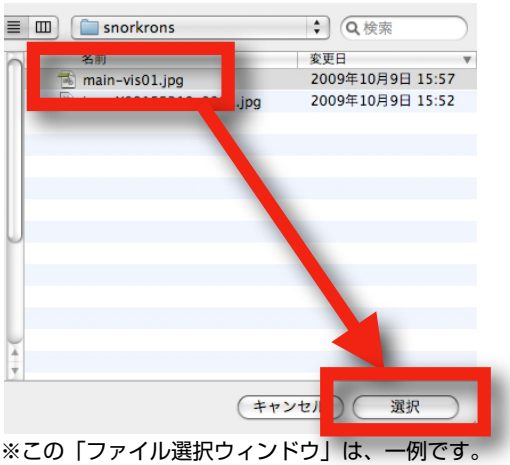
全ページ共通「ヘッダ・ビジュアル」に使う画像ファイルは、このフォルダー内に、アップロードする必要があります。
最初からある、 logo.jpg と logo.png の2つのファイルは、サイト名ロゴを入れ替える場合以外は削除しないように気を付けてください。

❺ **ファイル一覧の下にある「 新しいファイルをアップロード：/global 」の**
参照... **ボタンをクリックすると、操作中のパソコンの「ファイル選択ウィンドウ」が開きます。**



※上の「ファイル選択ウィンドウ」は、一例です。実際はお使いのパソコンの種類によります。

❻ **「ファイル選択ウィンドウ」から、あらかじめ用意しておいた画像（仮にファイル名を「main-vis01.jpg」とします）を選択し、** アップロード **ボタンをクリックします。**



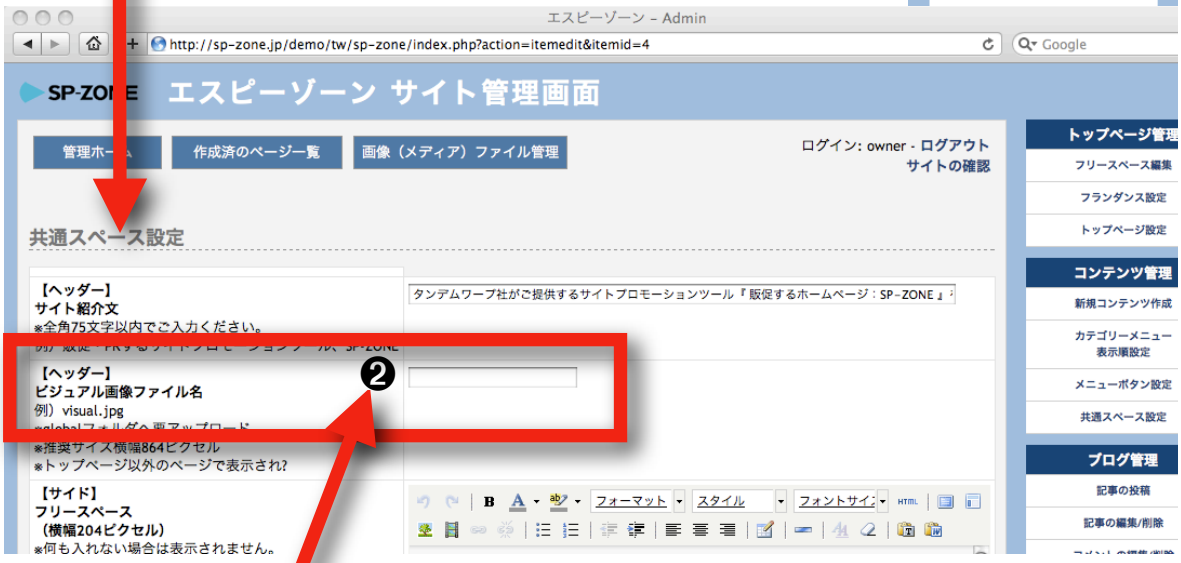
※この「ファイル選択ウィンドウ」は、一例です。
実際は、お使いのパソコンの種類によります。

❼ **「画像（メディア）ファイル管理」のファイルリストに、「main-vis01.jpg」が追加されます。**

6-4-2-2 全ページ共通「ヘッダ・ビジュアル」の設定方法

前項でアップロードした画像ファイルを、全ページ共通ヘッダビジュアルに設定する方法を説明します。トップページ・メインビジュアルとは違い、１つの画像を表示させるか、何も表示させないかのどちらかになります。

❶ **管理画面右側のメニューより、**
コンテンツ管理「共通スペース設定」ボタン
をクリックしてください。
「共通スペース設定」画面が開きます。



❷ **【ヘッダ】「ビジュアル画像ファイル名」のフィールドに、前項でアップロードした画像ファイル名を入力してください。**

※このフィールドを、空にしておくと、ヘッダ・ビジュアルは表示されず、右の図のように、ロゴの下にすぐメニューボタンが表示される形になります。

❸ **最後に、最下段にある「実行」の** 実行 **ボタンをクリックしてください。**

6-5 「メニューボタン」の設定方法

ヘッダ部分の一番下には、「メニューボタン」があります。ヘッダ項目ですから、当然、全ページ共通項目となります。
「メニューボタン」には、
上段の「メイン・メニューボタン」
と、それより一回り小さい、
下段の「サブ・メニューボタン」
の二種類があります。

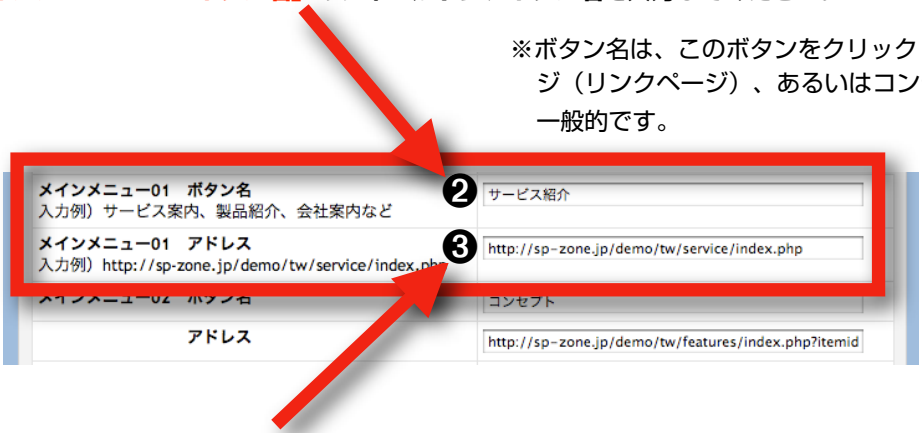
右上の図では、「メイン・メニューボタン」が5個、「サブ・メニューボタン」2個の設定になっていますが、最大で、それぞれ6個づつ、合計12個のメニューボタンを設定することができます。

「メイン・メニューボタン」も「サブ・メニューボタン」も、その機能や設定方法に違いはありませんので、「メニューボタン」の設定方法として、以下で一緒に説明します。

❶ **管理画面右側のメニューより、**
コンテンツ管理「メニューボタン設定」ボタン
をクリックしてください。
「メニューボタン設定」画面が開きます。

❷ **「メインメニュー01　ボタン名」のフィールドに、ボタン名を入力してください。**

※ボタン名は、このボタンをクリックしたときに開かせるページ（リンクページ）、あるいはコンテンツの名前にするのが一般的です。



❸ **「メインメニュー01　アドレス」のフィールドに、このボタンをクリックしたときに開かせるページ（リンクページ）のアドレス（URL）を入力してください。**

※作成済みの**コンテンツのアドレス（URL）**は、それぞれの「コンテンツ設定」のページで、確認できます。
（コピー&ペーストすると簡単に入力できます）

※「コンテンツ設定」のページは、管理ホーム「コンテンツ一覧」の コンテンツ設定 ボタンをクリックして開くことができます。

※以下、同じように「メインメニュー02」‥‥「メインメニュー03」と、設定してください。
下図のように、「メインメニュー01」の設定が一番左のボタンになり、以下順番に最大6個のボタンが使用できます。
メイン・メニューボタンの設定は、0個～6個まで可能です。0個（ボタン設定なし）の場合は、無地の空スペースになります。ボタン1個のみの設定の場合は、ボタン名がセンターに配置され、横幅全体が一個のボタンとなります。ボタン2個以上設定の場合は、ボタン名の長さの比率で、全体が分割され、ボタンが割り付けられます

6-6 「サブ・メニューボタン」の設定方法

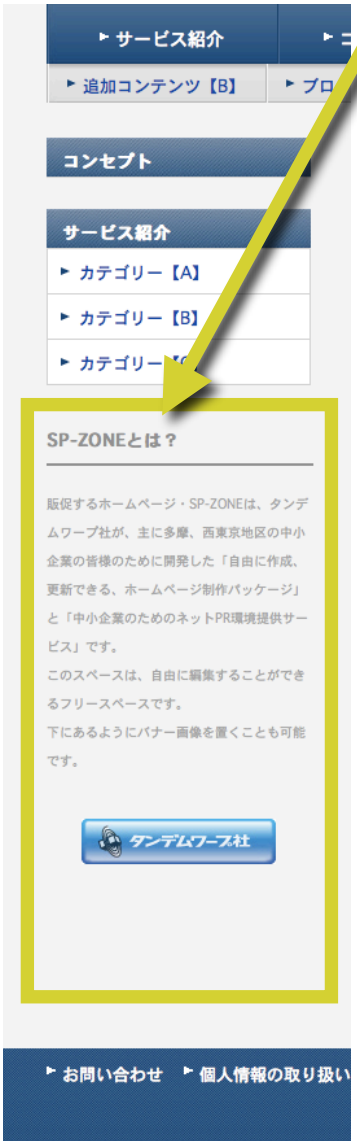
メニューボタンと同じように「サブメニュー01」‥‥「サブメニュー02」と、設定してください。
上図のように、「サブメニュー01」の設定が一番左のボタンになり、以下順番に最大6個のボタンが使用できます。
サブ・メニューボタンの設定も、0個～6個まで可能です。0個（ボタン設定なし）の場合は、無地の空スペースになります。
ボタン1個以上の設定の場合は、ボタン名の長さの成り行きで、左寄せでボタンが配置されます。したがって、極端に長いボタン名を付けると、ボタン名が改行されてしまい、表示不具合が起こります。全体のバランスを見ながら、ボタン名を設定するようにしてください。

7. サイド部分の設定と編集

P.15「**5-3トップページのサイドを構成する要素**」で述べたように、 トップページの場合、サイド部分は、上から、「サービス紹介」のカテゴリーメニュー、サイド・フリースペースの２つの要素で構成されています。

「サービス紹介」のカテゴリーメニューについては、ページを作成、編集する段階で自動的に生成され、サイド部分に自動的に反映されます。詳しくは、P.00「**サービス(商品)紹介ページについて**」をご覧ください。

ここでは、全ページ共通で表示される**【サイド】フリースペース**の編集方法を説明します。

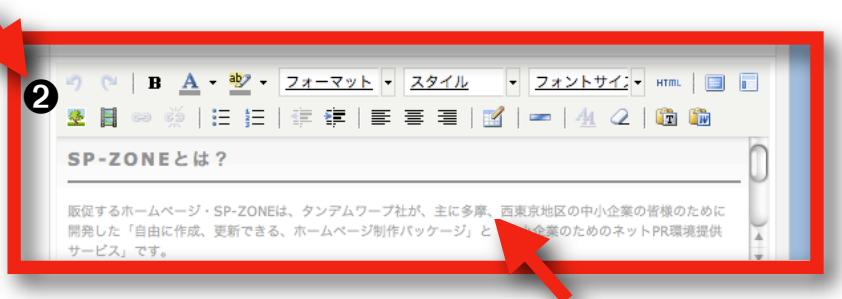


7-1 「サイド・フリースペース」の編集方法

全ページの左サイドに、横幅204ピクセルの自由に編集できるフリースペースを設けました。文字、画像などを表示させることができます。

❶**管理画面右側のメニューより、**
コンテンツ管理「共通スペース設定」ボタン
をクリックしてください。
「共通スペース設定」のページが開きます。

❷**【サイド】フリースペースのフィールドでは、編集ツールを使って自由に編集することができます。**
編集ツールの使い方は、別冊「編集マニュアル」をご覧ください。



※フリースペースになにも表示させない場合は、このフィールドを空にして、
実行 ボタンをクリックしてください。

※ここで使用できる画像は横幅204ピクセル以内（縦は自由）です。

❸**【サイド】フリースペースの入力が済みましたら、**
「実行」の 実行 ボタンをクリックしてください。

入力した内容が全ページのサイド部分に反映されます。

8. トップページ・ボディ部分の編集

P.16「**5-4トップページのボディを構成する要素**」で述べたように、トップページのボディ部分は

「**トップページ・フリースペース**」と

「**インフォメーション・ボード**」の2要素で構成されています。

「サービス紹介」のカテゴリーメニューについては、ページを作成編集する段階で自動的に生成され、サイド部分に自動的に反映されます。詳しくは、P.00「**サービス(商品)紹介ページについて**」をご覧ください。

ここでは、全ページ共通で表示される**【サイド】フリースペース**の編集方法を説明します。

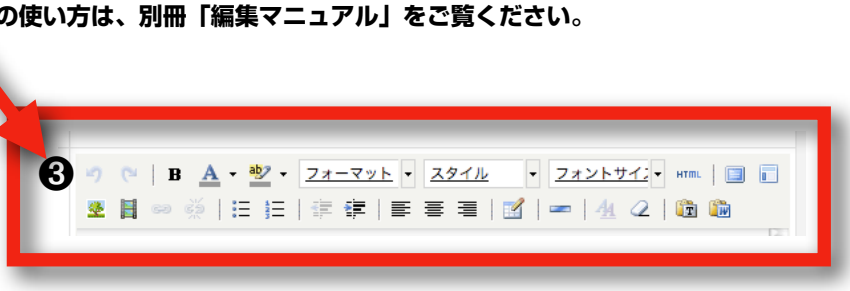
8-1 「トップページ・フリースペース」の編集方法

トップページの中央（ボディ部分）に、横幅624ピクセルの自由に編集できるフリースペースを設けました。文字、画像などを表示させることができます。

❶ 管理画面右側のメニューより、トップページ管理「フリースペース編集」ボタンをクリックしてください。

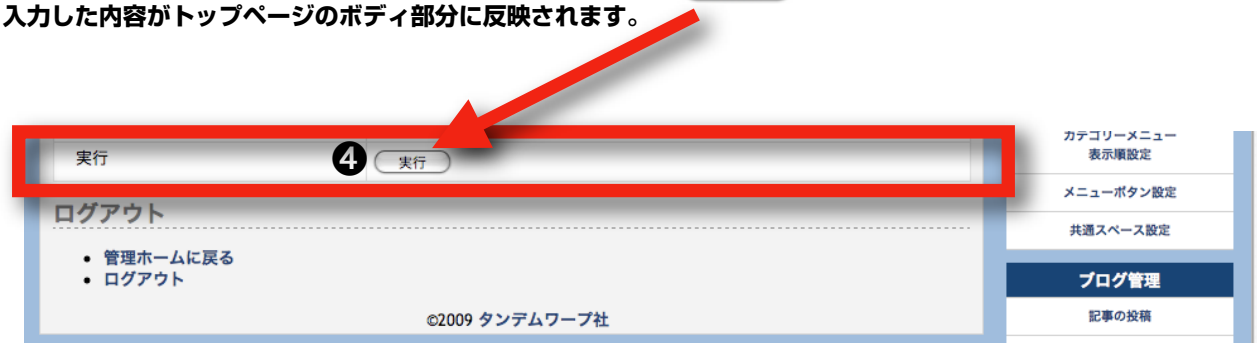
❷ 「トップページフリースペース編集」のページが開きます。

❸「トップページフリースペース編集」のフィールドでは、**編集ツール**を使って自由に編集することができます。
編集ツールの使い方は、別冊「編集マニュアル」をご覧ください。



※トップページフリースペースで使用できる画像は横幅624ピクセル以内（縦は自由）です。

❹ **【サイド】フリースペース**の入力が済みましたら、「実行」の 実行 ボタンをクリックしてください。
入力した内容がトップページのボディ部分に反映されます。



8-2 「インフォメーション・ボード」について

トップページフリースペースの下に、インフォメーションボードを設けました。

このコンテンツは、「インフォメーション」「お知らせ」「ニュース」「新着情報」「更新情報」
「Whats New」などのタイトルが付けられるのが 一般的ですが、使い方に合わせて自由にタイトルを付けることができます。
トップページのこの部分には、最新の５つの記事が反映されます。

9. フッタ部分の設定と編集

P.17「**5-5 フッタを構成する要素**」で述べたように、フッタは、全ページ共通です。

9-1 「▲ページトップ」ボタンについて

フッタ部分には、まず ▲ページトップ ボタンが全ページ共通で備わっています。

このボタンをクリックすると、そのページの先頭に戻ります。情報量が多く、スクロールする必要があるページにとっては、親切な機能といえます。このボタンを削除することはできません。

9-2 「フッタ・メニューボタン」について

フッタには、**「お問い合わせ」「個人情報の取り扱いについて」「サイトマップ」**の3つのコンテンツへのリンクボタンがあります。

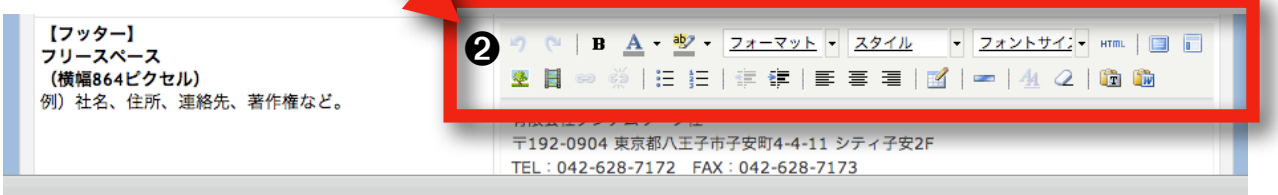
SP-ZONEの構成上、不可欠なコンテンツであるため、 このボタンを削除することはできません。また、コンテンツ名（ボタン名）を変更することもできません。

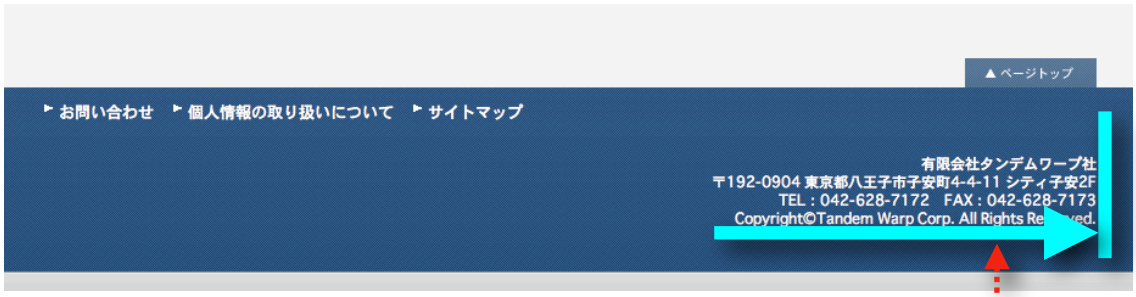
9-3 「フッタ・フリースペース」の編集方法

全ページの最下段に、会社名、住所、電話番号、Copyrightなどの情報を、自由に編集できるフリースペースを設けました。以下、編集方法を説明します。

❶ **管理画面右側のメニューより、コンテンツ管理「共通スペース設定」ボタンをクリックしてください。「共通スペース設定」のページが開きます。**

❷ **【フッタ】フリースペースのフィールドでは、編集ツールを使って自由に編集することができます。編集ツールの使い方は、別冊「編集マニュアル」をご覧ください。**





※フッタ・フリースペースは、左のフッタ・メニューボタンとのバランス上、自動的に「右寄せ」で表示されるようになっています。
また、上図のデザインテーマの場合、文字の背景に濃い色がつくため、文字色は自動的に白になりますが、デザインテーマによっては、文字の背景が白になるため、その場合の文字色は、自動的にグレーなどの濃いめの色になります。もちろん他の色に変更することは可能です。

上図のように、会社名、住所、電話番号、版権表示など、会社の基礎情報を入れるのが一般的ですが、フリースペースですので、文字通り自由に編集できます。

※下図のように、会社の外観写真などの画像も入れることができます。
文字色を変えたり、画像を挿入する方法は、 **別冊「編集マニュアル」** をご覧ください。

❸ **【フッタ】フリースペースの入力が済みましたら、「実行」の** 実行 **ボタンをクリックしてください。**
入力した内容が全ページのフッタに反映されます。

10.「サービス（商品）紹介ページ」について

10章から13章までは、現在作成中です。暫くお待ちください。

10-1 「サービス紹介ページ」の階層構造について

10-2 「一覧ページ」と「詳細ページ」について

11.「フリーコンテンツ・ページ」について

11-1 新規コンテンツの追加作成方法

11-2 コンテンツ設定

12.「ブログ」について

12-1 ブログ投稿方法

12-2 「本文」と「続き」について

13.「レギュラー・ページ」について

13-1 「インフォメーション」ページについて

13-2 「お問い合わせ」ページについて

13-3 「個人情報の取り扱い」について

13-4 「サイトマップ」について

※以上10.10.02現在のマニュアルです。以下制作中！

平成22年10月2日現在、完成しているところまでのマニュアルを用意しました。
不完全で大変申し訳ございません。
未完の部分は、できあがりしだいお送りさせていただきます。

用語解説（脚注）

□1 【SP-ZONE】(ｴｽﾋﾟｰｿﾞｰﾝ)	当商品の名前。
□2 【URL】(ﾕｰｱｰﾙｴﾙ)	ウェブサイトのアドレス（住所）のこと。http://d.hatena.ne.jp/keyword/URL
□3 【ID】(ｱｲﾃﾞｨｰ)	利用者を識別する符号。
□4 【パスワード】	利用者が本人であることを確認するための合言葉、みたいなもの。
□5 【ログイン】	利用者認証。ログオンともいう。
□6 【ブログ】	継続して更新され続けるウェブページ。
□7 【コンテンツ】	ホームページを構成する情報内容のこと。
□8 【サイトマップ】	サイト内にどんなページがあるかを、一覧で示すコンテンツ。
□9 【管理画面】	この画面（ウェブサイト）で、ホームページを作成、更新、管理運営します。
□10 【クリック】	マウスのボタンを押し、マウスを止めたまま素早く離すこと。
□11 【ログアウト】	ログインの逆。ログオフともいう。
□12 【管理アカウント】	SP-ZONEの管理画面を利用する権利、及び利用する際に必要なIDのこと。
□13 【プルダウンメニュー】	メニューボタンをクリックすると、選択項目が垂れ下がって表示されるメニュー。
□14 【ブラウザ】	パソコンでホームページを見るためのソフトウェア。
□15 【トップページ】	ウェブサイトの最も上位に位置するページ。
□16 【検索エンジン】	インターネットに存在する情報を検索する機能。
□17 【ソースコード】	プログラミング言語で記述された状態。
□18 【コンテンツページ】	SP-ZONEでは、トップページ以外のページを、こう呼ぶことにします。
□19 【ツリー構造】	木が枝分かれしていくような、情報（データ）の階層構造のこと。
□20 【サマリー】	要約という意味の英単語。
□21 【サイトコンセプト】	サイトとそのサイトを訪れる（利用する）人との関係を簡潔に表したフレーズ。
□22 【カテゴリー分類】	容易に探せるように、範疇、区分、分野、種類、圏、などで分けること。
□23 【CMS】 (ｼｰｴﾑｴｽ)	ブラウザ上でログインし、ブラウザ上で書き込んだり、更新したりするシステム。
□24 【スライドショー】	複数の画像や資料を、順番に表示させる機能。
□25 【フラダンス】	弊社オリジナル呼称。フラッシュを使って入れ替わり立ち替わり画像が躍り出る仕組。
□26 【ピクセル】	デジタル画像を構成する単位。色のついた「点」。
□27 【What's New】 (ﾜｯﾂﾆｭｰ)	更新履歴のこと。
□28 【meta description】	YahooやGoogleの検索結果で表示される文章は、これが反映されます。
□29 【JPG】 (ｼﾞｪｲﾍﾟｸﾞ)	静止画像のデジタルデータを圧縮する方式のひとつ。

□30【GIF】（ジフ）　　画像ファイルの形式のひとつ。

□31【アップロード】　　ネットワーク上で、端末に保存されているデータをサーバに転送すること。